

会員投稿 『誇れる仲間』

太田市新田木崎町 北野 雄樹

私は桐生市出身です。入社後10年位はバスと電車を乗りついで会社に通勤していました。その小学校の時の6年3組の同級生が私の誇れる仲間です。小学校卒業後、正月やお盆などに同級会を開き、一昨年先生が亡くなるまで同席して頂き続けてきました。先生の名前は稲葉（旧姓 松村）八重先生、若くて陽の暮れるまで私達と一緒にソフトボールやドッジボールをしてくれる先生でした。昨年先生のだんな様の稲葉寛一先生も亡くなられたため、子供さんも居なかつたことから、先生ご夫妻の供養を同級会で行うことにして続けています。私達も、もう65歳、一泊旅行に行けるのもあと5~6年と思い3月に川原湯温泉を計画した処23名が集まり行ってきました。小学校の時のこと、現在の家族のこと、友達や趣味のこと等など話しに花が咲き、また宴会でも歌ありダンスありで大盛況でした。話が盛り上がりこの秋にも行こうということになり“海”方面を計画しています。北朝鮮に行った友、若くて亡くなつた友、事業に成功した友、離婚した友など人生いろいろですが同級会に集まれば皆昔からの仲間で気の抜けない友達。心が安まるひとときなのです。ヒョンなことから桐生タイムスの取材を受けて記事が5月6日の新聞に掲載されました。私の誇れる仲間をご紹介します。

（『亡き恩師が結ぶ縊』との見出しで5月6日の夕刊桐生タイムスに掲載されました、紙面の都合により写真を掲載しました）



会員投稿 『同窓会（どうじょうかい）顛末記』（その2） 鳥取市 高橋正晨

二、29E会（にくいいかい）同窓会（鳥工電気科昭和29年卒業）

昭和26年鳥取東高工業部電気科に入学し、29年卒業して、52年過ぎてしまった。卒業生は82名いたが、既に14名も他界してしまった。今迄に何回も同窓会を行ってはいるが、最近出来た関西29E会（25名）の活動の方が賑やかで、和やかである。一昨年、関西29E会の招きにより「倉敷での会合」に初参加してみて、吃驚仰天、嗚呼これが同窓会なのだと教えて貰つたのである。福田さんの御努力で此迄来ているのだと気付いたのである。私は29E会の世話人の一人に過ぎないが、今後何か役にたつことは何でもやろうとこの時決心させられたのである。

昨年初めに「29E会へのラブコール」と言うお願ひ文を関西29E会以外の県外在住者に発信し、関東29E会の発足を要請したのである。別途関西29E会よりの要請もあったようで、山川さんの御尽力により4月に12名で関東29E会が発足することになり、喜び勇んで久し振りに東京に行くことが出来た。この際に、愛知万博も見られたり、中部電力との電気温水器の深夜電力利用制度に尽力された、尊敬する山田さんと語り合うことも出来た。誠に充実した日々であった。山川さんの御努力で関東29E会が今後も長続きする事を願つて止まない。